



多田 雄一 議員  
水道事業

施設の老朽化に対する計画は

平成28年度に更新計画を策定

質問(議員) 浄水場や配水管の老朽化が進んでいる。更新計画を作るべきではないか。

答弁(町長) 新年度に計画を策定。

質問(議員) 更新には多額の費用がかかることが予想される。料金も改定する必要があるのでは。

答弁(町長) 更新計画と一緒に財政収支見通しを策定するので、その結果を踏まえ料金改定についても検討する。

中学校で自転車安全教育を

質問(議員) 若者の自転車事故が増加している。中学校で交通ルールを守る指導をすべきでは。

答弁(教育長) 中学校では新入生に対し外部講師を招いて、交通ルールを守ることを指導しているが、一層の徹底を図る。

その他質問

●下水道事業



いつまでもおいしい水を(蟹原浄水場)



住民にていねいに説明してネ



下岡 憲国 議員  
土砂災害警戒区域

指定区域住民に十分な説明が必要では

周知の場を設け、理解を得る

質問(議員) 県は現在、町内一部地域で土砂災害防止法による基礎調査を実施中だ。警戒区域に指定されると警戒避難体制を整備し、特別警戒区域だと通常の建物は許可にならないなどの規制がある。県に対し基礎調査結果の公表を求め、指定前の地元住民との十分な調整が必要ではないか。

答弁(町長) 基礎調査の結果はホームページなどで公表され、指定前に説明

会が行われるので、地元の理解は得られる。

質問(議員) 警戒区域について町としてどのように警戒避難体制を整備していくのか。

答弁(町長) 区域住民には危険な場所であることを認識してもらうため、ハザードマップを更新し警戒区域などの周知を図っていく。

その他質問

●町制60周年記念事業の内容は

中学校に完全給食の導入を

総合的に検討していく



大江 康子 議員  
学校給食

質問(議員) 共働き家庭・ひとり親家庭の増加・子どもの貧困を支えるセーフティネット機能などで給食が再評価され、中学校での完全給食を実施する学校が、平成26年に全国で87.5パーセントとなっている。子育てしやすい町として、完全給食導入の考えはないか。

答弁(教育長) PTA要望の中で完全給食の要望はなかったが、口頭で

は聞いている。PTAや個人の声をしっかりと聞き、その上で完全給食へ向かっての検討を進めていきたい。

質問(議員) 検討の結果、要望が多数だった場合、導入を考えるつもりはあるのか。町長に問う。

答弁(町長) 学校への聞き取りや要望などを検討した結果で総合的に判断をする。

その他質問

- 海田公民館予定地の敷地の取り扱い及び海田公民館建設
- 合同庁舎跡地と周辺道路の関連
- 新庁舎規模は



中学校に給食を!



みんなでいじめをなくそう



大高下 光信 議員  
いじめ防止対策

基本方針の策定は

全小中学校で策定している

質問(議員) 各校でいじめ防止基本方針は策定されているか。

答弁(教育長) 平成26年4月に町内全小中学校において策定している。

質問(議員) 連絡協議会を立ち上げているか。

答弁(教育長) 各学校内に連絡協議会を立ち上げており、町としても外部関係機関を交えてのケース会議や生徒指導主事連絡会など実施している。

質問(議員) 実態に対して対策はどのようなにとっているのか。

答弁(教育長) 被害児童生徒に対し、必ず守るという学校としての姿勢を示した上で、加害児童生徒に対して被害児童生徒の心情を諭す。いじめは絶対に許されない。